

グローバルリーダー育成プログラム (GLTP) のQ & A

GLTP では、2年生の選抜の際に4年次(2年後の)の大学院推薦入試の枠を利用して進学するため、GLTPで選抜された場合、他大学の受験はできません。GLTP学生に選抜されると、大学院の選抜試験は免除されます。ただし、推薦入試の願書を出していただく必要があります。

GLTP学生は、2年次、卒研着手、卒業の審査に不合格の場合、GLTP学生の資格を失います。

なお、GLTP学生の資格を失っても、一般の学生と同様に卒業審査を合格すれば卒業することができます。

Q & A

【選抜について】

Q: 選抜要項に示されている学業成績、英語の能力はどれくらいの成績、スコアが必要ですか。

A: 選抜要項に書かれている評価項目の学業成績、英語の能力の目安は、学業成績 GPA 2.6、英語の能力 TOEIC 600点または TOEFL(iBT) 45点または TOEFL(ITP) 450点または他の英語能力試験も換算して同程度であれば結構です。(例: 英検2級以上) この点数は目安であり、選抜では成績、英語能力、エッセイ、面接を総合して評価します。

Q: TOEIC と TOEFL どちらを受けたほうがいいですか？

A: どちらでも結構です。平成30年度学生募集(平成28年度入学生対象)選抜から TOEFL(ITP) のスコアも導入しています。TOEFL(ITP)は団体受験のため受験料が安く、本学で受験可能です。

平成30年度 TOEFL ITP テスト(予定)

試験日: 平成30年10月28日(日)

会場: 西地区の教室を予定

申込期間: 10月1日(月)~10月27日(土)

申込方法: 電気通信大学生生活協同組合の書籍販売窓口へ

ただし、募集数(45名)に達した時点で締め切り

金額: 4,300円

本試験のスコアが GLTP 学生募集の出願に間に合わない場合は申し出てください。

【ラボワーク（研究室実習）について】

Q: ラボワーク先はどうやって決めるのですか。

A: ラボワークは3年の4月～7月の間に3研究室でそれぞれ1ヶ月程度、週1回程度の実習を行います。

ラボワーク先は自分で希望研究室に連絡をします。なお、情報理工学分野での視野を広めるために、3研究室のうち1研究室は自分の所属する類以外の研究室を選びます。

Q: ラボワークをする目的を教えてください。

A: GLTPでのラボワークは、3年後学期からの卒業研究に備えて、研究室での活動に対するオリエンテーションとしての位置付けと視野を広めるのが目的です。

Q: ラボワーク先の1ヵ月程度は、具体的に何日以上とかあるのでしょうか。

A:それほど厳密ではありません。ほぼ約1か月と考えてください。また、週当たり最低1回以上であることから4日から5日程度と考えてください。受入れ研究室の先生と相談することとなります。

【早期卒研配属について】

Q: 研究室はいつ決定しますか。

A: GLTPでは、3年次の後学期から研究室に配属されます。配属研究室は9月上旬には学域の掲示板に掲示します。ラボワーク、オープンキャンパス、夏休みを使って積極的に希望の研究室を訪問してください。

【学外研修について】

Q: 学外研修は海外へ出かける必要がありますか。

A: 国内のインターンシップでも結構です。ただし、2ヶ月以上の期間での活動を求めます。語学研修、国際研修などは共通単位として認められるものもあります。

Q: 学外研修はどこで見つければよいのでしょうか。

A: 国内外のインターンシップであればインターンシップ推進室、協定校との交流や短期留学であれば国際課留学生交流係で相談してください。「トビタテ留学！JAPAN」などの奨学金に応募するのもおすすめです。

Q: 留学する際の費用としてどのくらいかかるのですか。

A: どのような形の留学になるかで金額は変わってきます。

短期留学だと期間にもよりますが、例えば4～5週間程度で50～60万円です。

海外インターンシップなどの場合には、受け入れ先に依存します。

本学で受け入れ先紹介するものは、インターンシップ推進室から情報を得ることができます。

大学あるいは外部の機関から補助が出るタイプのものもあります。

文部科学省「トビタテ！留学 JAPAN」で留学した GLTP 学生の採択人数は、以下のとおりです。

* 「トビタテ！留学 JAPAN」での学外研修

GLTP 第 1 期生 6 名

GLTP 第 2 期生 1 名

Q：GLTP 独自の海外研修助成は、どのような基準で何人くらいが受けられるのでしょうか。

A：GLTP 海外研修助成申請書、学修計画を提出して頂き、面接、成績や研究室の活動などを考慮して 4 年生の 4 月頃に決定する予定です。4 名から 5 名を対象としています。

助成金は期間及び地区によって異なります。

助成金の例（平成 30 年度の金額）

北米・欧米	3 ヶ月未満	23 万円
	3 ヶ月以上～6 ヶ月未満	30 万円
	6 ヶ月以上	38 万円
アジア	3 ヶ月未満	18 万円
	3 ヶ月以上～6 ヶ月未満	24 万円
	3 ヶ月以上	30 万円

【大学院進学について】

Q：「GLTP 学生に選抜されると大学院へ推薦されます」というのは、どういう意味ですか？

A：GLTP の選抜が大学院推薦入試の選抜に相当します。ただし、大学院推薦入試に応募して願書を提出する必要があります。

Q：GLTP 学生に選抜された後、他大学の大学院に進学できますか。

A：大学院推薦入試で合格することになりますので、推薦入試の場合と同様、他大学の受験はできません。

Q：大学院は所属している類の上にある専攻に進学するのでしょうか。

A：大学院進学は類長推薦枠を利用することになっているので、原則的には、類の上にある専攻となります。

【その他】

Q：GLTP 学生に選抜された後、4 年生で就職することは可能ですか。

A：やむを得ない理由で、就職しなければならなくなった場合には配慮します。
その事由が生じた際には、直ちに連絡をしてください。

Q : 大学院での UEC セミナーや UEC カンファレンスとはどのようなものですか。

A : UEC セミナーは、自身の専門外の知識などの視野を広げること、他人に自分の研究を正しく伝えるコミュニケーション力の養成を目的としたゼミ形式の研究紹介です。UEC カンファレンスは GLTP 学生たちの企画による勉強会で先生方に講師を依頼して、それぞれの分野の最近の話題や注目されていること（トピックス）を紹介して貰うものです。

◆不明なことがあれば、下記に問い合わせしてください。

問合せ先 : 副学長（教育担当） 阿部 浩二

E-mail : gltp@office.uec.ac.jp